令和９年度（2027 年度）

学生募集要項

《一般選抜》

区　　分	出　願　期　間	選　抜　期　日
前　期　日　程	令和９年１月 25 日（月） ～２月３日（水）	令和９年２月 25 日（木）
後　期　日　程		令和９年３月 12 日（金）

福井県立大学
Fukui Prefectural University

目　　次

入学者受入方針　1

Ⅰ　入学者選抜要項
　1　募集人員　14
　2　出願資格　15
　3　選抜方法　15
　4　学力検査等の配点　23
　5　試験会場　29
　6　受験上の注意事項　29
　7　出願手続　32
　8　合格発表　41
　9　成績の開示　42
Ⅱ　入学手続、初年度納付金等
　1　入学手続　43
　2　初年度納付金　43
　3　その他の留意事項　44
　4　その他　45
Ⅲ　試験会場案内　46
Ⅳ　大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表　49
Ⅴ　個人情報の取扱い　58

入　学　者　受　入　方　針

【大学の理念・目的】

福井県立大学は、時代の発展に即応した学術文化の高度化を推進する拠点として、真理探究の精神、広い視野と豊かな創造力、高度で専門的な知識・技術を有する有為な人材を養成するとともに、先進的な科学の研究および技術の開発を行い、学術情報を地域社会へ開放することにより、福井県はもとより、わが国の産業と文化の発展に寄与することを目的とし、もって人類の永続的福祉の向上に貢献することを使命としています。この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げています。

①　新しい時代にふさわしい魅力ある大学
②　特色ある教育・研究を行う個性ある大学
③　地域社会と連携した開かれた大学

【教育目標】

①　学問への関心を引き出すとともに、全人的教養を身につけ、自立した個人として成長できる能力を養う。

②　科学の飛躍的発展に対応できる高度な知識や技術とともに、専門職にふさわしい態度を身につけ、社会のニーズに対応できる能力を養う。

③　少人数教育の特色を活かし、思考力・判断力・表現力・創造力・コミュニケーション力などを併せ持った総合的人間力を身につけ、社会・個人との豊かな関わりを持つことができる能力を養う。

④　国際化、情報化、少子高齢化などの時代の変化を踏まえ、生命と環境、経済・社会、医療福祉の問題など新たな課題に取り組む能力を養う。

⑤　自ら学問を探求する態度を身につけ、個性ある研究が行える能力を養う。

⑥　地域社会との連携を深め、地域住民と協働した社会づくりに貢献できる態度を養う。

経済学部

【理念・目的】

経済学部は、多様化し変動著しい現代の経済社会やそこにおける企業経営の在り方および法則、地域経済・企業や各国経済の特質等を明らかにし、あるべき経済政策および経営を追求する研究を推し進めるとともに、その成果にもとづき、経済・経営に関する専門的な知識を有し、情報活用能力・論理的判断力・国際的感覚を持った人材を養成すること、さらに研究成果そのものを地域社会のみならず広く社会へ開放することを目的とします。
特に教育については次のことに心がけて行います。

① 研究に基づいて教育の水準を高く維持すること。
② 教員自身が研究に打ち込む姿を学生に見せるとともに､その成果を学生に伝えるように努めること。
③ 学生の知識水準に注意を払い､学生が吸収しやすいよう教授法についても研究を重ねること。
④ 多様な学生の需要に応じるため､教員集団の多様性を保ち､学生に自発的な選択の余地を与えるとともに、個々の教員も多様な見方があることを示すよう努めること。

【教育目標】

経済学部は、学生たちに向けて次のような教育目標を掲げます。

① 経済の運動や企業の行動についての古今の学説を知り､社会科学についての教養を深め、経済社会の仕組みを知る。
② 現実の経済・経営を分析する能力を持ち、政策について判断する力を身につける。
③ 自らの頭で考え、自らの進路を切り開くことができる自立した個人に成長する。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

経済学部は、次のいずれかに該当する学力のある学生を求めます。

① 高等学校で英語、国語、数学、理科、地理歴史・公民に関して十分な基礎学力を身につけた学生
② 社会の仕組みや運動、企業の行動について興味を持ち、それらを知ることに意欲的である学生
③ 経済学・経営学を学ぶことで、自分で考え自分で判断する力を身につけたいと考えている学生
④ 経済学・経営学について専門的知識を身につけ、それを将来就く職業に生かしたいと考えている学生

【入学者選抜の基本方針】

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テストでは、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

生物資源学部

【理念・目的】

生物資源学部は、生物資源にかかわる諸領域において以下の教育研究活動を推進することにより、地域社会、日本、世界の産業と文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献します。この使命を達成するために、次の三つの基本理念を掲げます。

① 時代の進展に即応した学術文化の高度化の推進と、それに寄与できる人材の育成。特に、社会の多様な場で困難を解決し真の発展を図れる人材、持続可能な社会の構築において最新の専門知識と先端技術を用い適切な対処ができる人材を育てます。

② 自主的な真理探究の精神、広い視野および豊かな創造力を有し、基礎的および専門的な知識と技術、そして多様性に関する寛容さを備えた実践力ある人材の育成

③ 学術情報の地域社会への開放

【教育目標】

責任ある社会人として必要な教養と倫理観を身につけるとともに、価値観のゆらぐ現代社会において、変化するものとしないものを見極めて現象の本質に科学的に迫り、生物資源にかかわる諸問題、特に持続可能な社会の構築に関して、最新の専門知識と先端技術を用い適切な対処ができる能力を養います。

生物資源学科

地域社会はもとより世界の人々の将来にわたる幸せのため、グリーン・デジタルなどの新興分野を含む社会の多様な場で困難を解決しその真の発展を図れる、意欲・能力・創造性そして寛容さを備えた人材を育成します。そのため、次の教育目標を定めます。

① 科学・技術が自然や社会に与える影響を多面的に考え、生物資源の利用に当たって、責任ある方向付けに必要な基礎的素養を身につけます。

② 生命科学の幅広い理解と応用のための基礎として、情報科学、自然科学の知識を身につけます。

③ 生物資源の資源採取・加工・利用や環境保全等のグリーンテクノロジーに関する専門知識ならびにそれを応用する上で必要な知識を身につけます。

④ 急速に発展するデジタル技術を用いて必要な情報を収集・解析し、問題を発見や解決し、自らの考えを論理的に形成できる能力を身につけます。

⑤ 自然環境や社会の持続可能性に配慮するなど限られた条件の下で、生物化学にかかわる技術的な課題を設定・解決する能力を身につけます。また、課題解決に向けたグループワークのための対話能力と文章作成能力を身につけます。

創造農学科

「食と農と環境」に関連する広範囲な分野で中心的に活躍するための知識と技術と経験を備えた人材を育成します。そのため、次の教育目標を定めます。

① 食用作物、園芸作物、飼料作物、家畜など、多様な農林畜産物に関する農学的知識を身につけ、農業生産に関する広範囲な実践的素養を体得します。

② 農林畜産物の生産・利用法・加工・商品開発やマーケッティング等の分野における最先端の技術を学び、次世代展開を図るために必要な知識と技術を身につけます。

③ 食と農と人（文化、芸術、福祉）を取り巻く環境について、地域や日本、世界の状況を知り、特に地域においては、その保全や修復の実践を通して学び、持続可能な環境や地域社会の構築に向けて行動するために必要な知識と技術を身につけます。

④ 必要な情報収集能力を身につけるとともに、自らの考えを論理的に表現し議論するための対話能力と文章作成能力を身につけます。

⑤ 技術的な課題を自ら見出し、安全や環境に配慮するなど、限られた条件の下で設計・解決する能力を身につけます。また、課題解決に向けて、互いに協力して仕事をする能力を身につけます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

生物資源学部の教育目標に従い、求める学生像や、大学入学までに身につけておくべき教科と科目に関して、次のように定めます。

生物資源学科

求める学生像：微生物から高等動植物まで多様な生物に興味と関心を持ち、分子から生物、さらに生態系にまで及ぶ広範な対象を取り扱う科学分野の勉学に強い探究心を持って取り組むことができる学生を求めます。生物資源にかかわる知識と技術を携え、自分の考えをまわりのひとに的確に伝えることができ、将来にわたって主体的に活動する意欲と希望を持った学生が望まれます。

必要な知識・技能：生物資源学を大学で学ぶためには、高等学校等において、国語、英語、数学、生物、化学、物理、情報の基礎学力の習得が必要です。

創造農学科

「食と農と環境」に興味と関心を持つとともに、これに 関連する様々な体験をしたいという意志があり、将来、 農業、食品業などの関連する分野で活躍し、地域資源の最大活用、脱炭素化、労力軽減・生産性向上などのイノベーション推進に貢献しようという意欲と希望を持つ学生を求めます。

創造農学科で学ぶためには、高等学校等における幅広い基礎学力が必要です。さらに、自分の考えを自分の言葉で表現でき、他者と適切にコミュニケーションがとれるよう努力することが重要です。

【入学者選抜の基本方針】

生物資源学科

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テストでは、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

創造農学科

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テスト等（面接）では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

海洋生物資源学部

【理念・目的】

海洋生物資源学部は、海洋生物資源にかかわる諸領域での教育・研究活動を通じて、時代の進展に即応した学術文化の高度化の推進、自主的な真理探究の精神と広い視野および豊かな創造力を有し専門的な知識と技術を備えた実践力ある人材の育成、および地域社会への学術情報開放の推進を目的としています。これにより、地域社会、日本および環日本海地域はもとより、世界の産業と文化の発展に寄与し、もって人類の将来にわたる福祉の向上に貢献することを目指しています。

【教育目標】

教育目的を達成するために身につけるべき具体的能力を、教育目標として次に掲げます。

海洋生物資源学科

① 海洋生物資源にかかわる技術者として、幅広い視野を持ち、科学・技術が社会や自然に及ぼす影響、効果および倫理的責任を理解して行動する。
② 海洋生物資源学の基礎となる数学、自然科学、および外国語で議論するために必要な基礎的語学力を継続的に学修し、論理的に思考する。
③ 海洋環境の保全および海洋生物資源の育成と利用にかかわる基礎的・専門的知識を身につけ、海洋生物資源の持続的利用に関する問題の解決に応用する。
④ 海洋生物資源の持続的利用に関する課題を解決するために、計画を作成して実践し、その成果を論理的に取りまとめて検証し、口頭で発表するとともに、積極的に議論する。
⑤ 他者と協働して海洋生物資源にかかわる問題を解決するために、自己のなすべき行動と他者のとるべき行動を的確に判断し、相互に意思疎通を図りながら行動する。

先端増養殖科学科

① 水産増養殖にかかわる技術者として、科学・技術が社会や自然に及ぼす影響、効果、および倫理的責任を理解して行動する。
② 魚介類や藻類などの生産・育成の分野における基礎から最先端に至る知識と技術を学び、それらを実践的に応用する。
③ 地域産業の発展と国際化のための戦略、経営管理手法、および国際的な社会貢献に関する知識と技術を身につけ、海洋関連産業（養殖・商品開発・流通販売など）の起業やマネジメントなどの実践的な行動に発展させる。
④ 社会的背景を理解して水産増養殖にかかわる課題を設定し、解決のための計画を立案して実践する。
⑤ 課題解決に向けて、他者と相互に意思疎通を図りながら行動し、成果をまとめて文章および口頭で論理的にわかりやすく発表する。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、海洋生物資源学部は次のような学生の入学を求めています。

① 海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に強い関心を持ち、科学・技術を通してその解決に貢献する意欲を有する学生。
② 海洋生物資源学を学ぶために必要となる理科、数学および英語などの基礎学力を有し、自主的な学習習慣を身につけている学生。
③ 他者と協力しながら学ぶためのコミュニケーション能力を身につけている学生。

【入学者選抜の基本方針】

海洋生物資源学科

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テスト等では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

先端増養殖科学科

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テスト等では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

看護福祉学部

【理念・目的】

看護福祉学部は、人権尊重と擁護を根幹とするヒューマンケアの理念に基づき、専門的知識・技術の開発にかかわる研究を推進します。さらに、社会情勢の変化に伴う課題への実践的な取り組みを通して、人々の健康的な生活の創造に寄与します。教育においては、個性豊かで創造的な人間性を育むとともに、看護および社会福祉の専門的知識と技術および倫理観に裏付けられた実践力を持って、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。さらに社会およびその時々の個人・家族のニーズに応じた高度なサービスを普遍的に提供するために、専門職として自己研鑽を積むことができる人材を養成します。

【教育目標】

看護福祉学部の教育目標は、次のとおりです。

看護学科

① 生命の尊厳、人権擁護の立場から人々の健康生活を支援できる能力を育成する。
② 人々を全人的に理解するための豊かな感性を育成する。
③ 科学に裏付けられた専門的知識と技術を用いて、人々の個別性に応じた看護を主体的に創造できる能力を育成する。
④ 保健、医療、福祉との連携・協働を図り、個人および社会のニーズに応じた看護を実践できる能力を育成する。
⑤ 自ら探求する態度を身につけ、将来にわたり専門職として看護を発展させていくための研究、教育および管理能力の基礎を育成する。

社会福祉学科

① 普遍的な社会福祉の価値観、思想および倫理を重んじ、人間の尊厳重視、人権擁護および社会正義の立場から人々の生活を支援できる人材を育成する。
② 人々の生活やその困難を環境との関連から理解し、人々に共感することのできる幅広い知識と豊かな感受性を育む。
③ 科学に裏付けられた知識、方法および専門技術を用い、人々の個別のニーズに応じた社会福祉サービスの創造と適用ができる能力を育成する。
④ 学際的な多職種連携による実践を通して、個人、家族および社会のニーズに応えられる能力ならびに国際的視野を涵養する。
⑤ 講義・演習・実習という三つのプログラムにおいて、専門職を目指して社会福祉を主体的に学び、探究していく姿勢と態度の修得を促す。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

看護学・社会福祉学は人々の健康と生活に直接かかわる学問です。看護福祉学部では、社会の動向や人間に関心を持てる人、他者の考えや独自性を尊重できる人、経験を通して自分自身を振り返ることのできる人、さらに主体的に学修に取り組む熱意のある人の入学を求めます。高等学校においては、人々とのコミュニケーションに必要な国語や英語の基礎学力を高めること、さらに、社会、

地域、人々の生活および人の身体やこころの仕組みを理解できるような科目を意識的に学修することを望んでいます。

看護学科

【看護学科の求める学生像】

看護学科では主体的に学修に取り組む熱意のある人の入学を求める（主体性）。

① 専門的知識と技術を学ぶための基礎学力を身につけている（知識、理解力）。

② 社会の動向や人間に関心をもち、人々の保健・医療・福祉の発展に貢献したいという目的意識をもっている（関心、目的意識）。

③ 人としての基本的な倫理観を備え、他者の価値観・個別性・多様性を尊重することができる（倫理観、協調性、判断力）。

④ 自分自身の行為・態度を振り返り自己を向上させることができる（思考力、表現力）。

【看護学科の入学前に学習しておくことが期待される内容】

高等学校段階までの国語、数学、英語 3 科目について基礎学力が幅広く十分身についていることが必要です。そのうえで生物や倫理などの人を理解できるような科目を意識的に学修することを期待します。

社会福祉学科

【社会福祉学科の求める学生像】

社会福祉学科では主体的に学修に取り組む熱意のある人の入学を求める（主体性）。

① 社会福祉の理論や実践について学ぶための基礎学力を身につけている（知識、理解力）。

② 社会の動向や人間に関心をもち、多様な人々が豊かに生活できる社会の実現に貢献したいという目的意識をもっている（関心、目的意識）。

③ 人としての基本的な倫理観を備え、他者の価値観・個別性・多様性を尊重することができる（倫理観、協調性、判断力）。

④ 自分自身の行為・態度を振り返り自己を向上させることができる（思考力、表現力）。

【社会福祉学科の入学前に学習しておくことが期待される内容】

高等学校段階までの国語、英語 2 科目の基礎学力が幅広く十分に身についていることが必要である。そのうえで、地域社会における人々の生活を理解できるような科目を意識的に学修することを期待する。

【入学者選抜の基本方針】

看護学科

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。ただし、教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績が著しく低い場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テスト等（面接）では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

社会福祉学科

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テスト等では、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

恐竜学部

【理念・目的】

恐竜学部は、福井県で蓄積された恐竜研究をさらに発展させ、地質学を含めた地球科学分野の教育・研究活動を通じ、現代社会の地球科学諸問題に対応するため、幅広い教養と地球科学に関する知識・技術を持ち、多様な局面において協働的および自主的に課題を探求・解決できる人材を育成するとともに、学術情報を地域社会へ積極的に開放することを目的とします。

【教育目標】

恐竜学部では、教育目的を達成するために身に付けるべき能力を教育目標として、次のように定めます。

① 自然科学への幅広い関心を持ち、文理横断的な幅広い教養や視野を体得する。
② 地球科学分野の中でも特に古生物学や地質学、古環境学、デジタル科学等の専門知識と、現場や実践を重視した調査研究方法を修得し、社会のニーズや動向に応用できる能力を身につける。
③ 少人数教育の特色を活かしたプレゼンテーションやディスカッション、フィールドワークを通して、思考力や表現力、コミュニケーション力等を併せ持ち、他者と協働することができる能力を身につける。
④ 国際化、情報化が進む現代社会に対応し、国際的な視野を持ち、デジタル技術を駆使しながら、地球科学諸問題の解決に取り組める能力を身につける。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、恐竜学部は次のような学生の入学を求めています。

① 自然科学に興味を持ち、これに関する研究分野におけるフィールド活動に関心・意欲がある。
② 多様な自然界の現象に対して科学的探究心を持ち、課題解決に向けて自分の意見を表現できる。
③ 自然科学を学ぶ上での理科・数学および国際化・情報化社会に対応するための外国語・情報科学の基礎を身につけている。
④ 積極的かつ自主的な学習姿勢を持ち、他者との協働作業などを意欲的に取り組むことができる。

【入学者選抜の基本方針】

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テストでは、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。また、調査書により主体性、協働性を評価します。

地域政策学部

【理念・目的】

地域政策学部は、経済・経営の基礎理論や産業立地や地域経済に関する専門的知識の理解を促すとともに、そうした知識の地域現場での適応力の育成に努めることにより、地域産業の高度化やグローバル化、新たな産業や企業の創出、持続可能な地域社会の構築に貢献し、地域独自のイノベーションをもたらす主体性と実行力を身につけたリーダー的人材を養成することを目的とする。

【教育目標】

本学部では、教育目的を達成するために身に付けるべき能力を教育目標として、次のように定めます。

① 経済や経営の基礎理論とともに、産業立地や地域経済に関する専門的知識を身につけ、日本や世界の諸地域の事情を知り、地域イノベーションを惹起する上で必要となる豊富な知識を習得させる。
② 地域データ分析における最先端の技術を学び、フィールドワークを通じて現実の地域社会を分析する能力を鍛え、自らの考えを論理的に表現し議論するための対話能力と文章作成能力を身につけさせる。
③ 地域の課題を自ら見出し、課題解決に向けて、互いに協力して政策を立案し、その実現をめざして、地域の自治体や企業、住民と協働する能力を身につけさせる。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

教育目的を達成するため、本学部は次のような学生の入学を求めています。

① 高等学校で英語、国語の基礎学力に加え、数学・理科・地理歴史・公民・情報等の幅広い基礎学力を身につけている学生
② 自分の考えを自分の言葉で表現できる学生
③ 地域の課題解決に興味や関心を持つ学生
④ 多種多様な人々と適切なコミュニケーションを図りながら、主体性を持って学修に取り組むことができる学生

【入学者選抜の基本方針】

＜一般選抜＞

入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

大学入学共通テストで課している教科・科目について、高等学校での履修内容を充分に理解できているかを評価します。教科・科目に係る個別テストでは、専門科目の学習に必要な知識、思考力、判断力、表現力を評価します。

Ⅰ 入学者選抜要項

1 募集人員

学部	学科	入学定員	募集人員						
			一般選抜		学校推薦型選抜	総合型選抜(地域枠)	特別選抜		
			前期日程	後期日程			帰国生徒	社会人	私費外国人留学生
経済学部	経済学科	80名	35名	20名	20名	5名(地域枠2名)	若干名	若干名	若干名
	経営学科	80名	35名	20名	20名	5名(地域枠2名)	若干名	若干名	若干名
生物資源学部	生物資源学科	50名	14名	17名	11名	8名(地域枠3名)	若干名	若干名	若干名
	創造農学科	30名	10名	5名	8名	7名	若干名	若干名	若干名
海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	50名	20名	10名	13名	7名(地域枠2名)	若干名	若干名	若干名
	先端増養殖科学科	30名	13名	6名	5名(女子枠1名)	6名(地域枠3名)(女子枠1名)	若干名	若干名	若干名
看護福祉学部	看護学科	50名	25名	5名	20名		若干名	若干名	若干名
	社会福祉学科	30名	15名	5名	10名		若干名	若干名	若干名
恐竜学部	恐竜・地質学科	30名	15名	3名	6名	6名(地域枠2名)	若干名	若干名	若干名
地域政策学部	地域イノベーション学科	70名	30名	5名	25名	10名	若干名	若干名	若干名
計		500名	212名	96名	138名	54名	若干名	若干名	若干名

(注) 1 一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離分割方式の区分によります。
2 同一日程に属する2大学・学部への出願（いわゆる重願）はできません。
3 特別選抜の「若干名」は、一般選抜の前期日程の募集人員に含まれます。
4 生物資源学部生物資源学科の前期日程の募集人員14名のうち、《試験A》区分の募集人員を10名、《試験B》区分の募集人員を4名とします。
（《試験A》および《試験B》については18ページおよび23ページを参照）
5 学校推薦型選抜、総合型選抜の選考結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合がありま

す。入学手続き者が募集人員に満たない場合は、一般選抜前期日程の募集人員に不足した人数を加えます。なお、生物資源学科においては、一般選抜前期日程《試験A》区分の募集人員に不足した人数を加えます。

２　出　願　資　格

令和９年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当するもの

（１）　高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または令和９年３月卒業見込みの者

（２）　通常の課程による１２年の学校教育を修了した者または令和９年３月修了見込みの者

（３）　学校教育法施行規則第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和９年３月３１日までにこれに該当する見込みの者

（注）　学校教育法施行規則第１５０条第７号の規定により、大学入学共通テスト出願の際に他大学の入学資格認定を受けた者が本学の受験を希望する場合は、本学の個別の入学資格審査を受けなければなりません。

①　申請期限　　令和９年１月２０日（水）（必着）まで

②　提出書類　　ア　福井県立大学入学資格認定申請書（本学所定の様式）
イ　出身教育施設の成績証明書（または調査書）
ウ　出身教育施設の修了（または修了見込み）証明書
エ　出身教育施設の規則等
オ　出身教育施設のカリキュラム
（修業年限、授業時間数、授業科目、必要単位数等が明記されたもの）

③　提 出 先　　福井県立大学入学試験本部（入試企画室）
〒９１０－１１９５　福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１
なお、郵送する場合には、必ず**書留郵便**とし、封筒表面に「大学入学資格認定申請書在中」と**朱書**してください。

３　選　抜　方　法

（１）共通項目

入学者の選抜には令和９年度大学入学共通テストの成績を利用し、過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

ただし、次の①または②に該当する場合は、いずれも失格となります。

①大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テストにおいて、本学が指定する教科・科目を１つでも受験しなかった場合

②大学入学共通テストの外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合

４９～５７ページの大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表により、十分確認してください。

（２）前期日程

①　経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、恐竜学部、地域政策学部

入学者の選抜は、令和９年度大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

②　生物資源学部創造農学科

創造農学科は、一般選抜前期日程および後期日程それぞれにおいて志願者が５０名を超えた場合に、令和９年度大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第１段階選抜を実施することがあります（教科・科目および配点は、１８ページ、２０ページおよび２４ページ、２７ページ参照）。その場合は、第１段階選抜合格者に対してのみ教科・科目に係る個別テスト等（面接）を実施します。

第２段階選抜は、令和９年度大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

③ **看護福祉学部看護学科**

看護学科は、一般選抜前期日程および後期日程それぞれにおいて志願者が１００名を超えた場合に、令和９年度大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第１段階選抜を実施することがあります（教科・科目および配点は、１９ページ、２１ページおよび２５ページ、２７ページ参照）。その場合は、第１段階選抜合格者に対してのみ教科・科目に係る個別テスト等（面接）を実施します。

第２段階選抜は、令和９年度大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。ただし、教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績が著しく低い場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります。

（３）後期日程

① **経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、地域政策学部**

入学者の選抜は、令和９年度大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。

② **生物資源学部創造農学科**

（２）前期日程 ②生物資源学部創造農学科を参照ください。

③ **看護福祉学部看護学科**

（２）前期日程 ③看護福祉学部看護学科を参照ください。

④ **恐竜学部**

恐竜学部は、一般選抜後期日程において志願者が３０名を超えた場合に、令和９年度大学入学共通テストの利用教科・科目の配点による成績の総得点により、第１段階選抜を実施することがあります（教科・科目および配点は、２１ページおよび２８ページ参照）。その場合は、第１段階選抜合格者に対してのみ教科・科目に係る個別テスト等（面接）を実施します。

第２段階選抜は、令和９年度大学入学共通テストおよび教科・科目に係る個別テスト等（面接）の成績ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。

（４）教科・科目に係る個別テスト等期日・時間割

①前期日程

<table>
<tr><td rowspan="2">学部・学科</td><td colspan="4">時　　間　　割</td></tr>
<tr><td>9:40</td><td>10:20～11:50</td><td>13:15</td><td>13:30～15:00</td></tr>
<tr><td>経　済　学　部</td><td rowspan="7">入　室
完　了</td><td>英　　語</td><td rowspan="7">入　室
完　了</td><td>国　　語</td></tr>
<tr><td>生物資源学部
生物資源学科</td><td>英　　語</td><td>理　　科</td></tr>
<tr><td>海洋生物資源学部</td><td>英　　語</td><td>理　　科</td></tr>
<tr><td>看護福祉学部
社会福祉学科</td><td>英　　語</td><td>国　　語</td></tr>
<tr><td>恐　竜　学　部</td><td>英　　語</td><td>理　　科</td></tr>
<tr><td>地域政策学部</td><td>英　　語</td><td>国　　語</td></tr>
</table>

学部・学科	時　　間　　割
	9：00～17:30
生物資源学部 創造農学科	面接
看護福祉学部 看　護　学　科	

②後期日程

学部・学科	時　　間　　割			
	9:40	10:20～11:50	13:15	13:30～15:00
経　済　学　部	入　室 完　了	英語または数学※	入　室 完　了	小　論　文
生物資源学部 生物資源学科		英語または数学※		
海洋生物資源学部		英語または数学※		
看護福祉学部 社会福祉学科		英語または数学※		
地域政策学部		英語または数学※		

※英語または数学については、試験当日にどちらか選択してください。

学部・学科	時　　間　　割
	9：00～17:30
生物資源学部 創造農学科	面接
看護福祉学部 看　護　学　科	
恐　竜　学　部	

（5）試験科目および試験時間

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等		教科・科目に係る個別テスト等		
			教科	科目等	教科	科目等	試験時間
前期日程	経済学部	経営学科 経済学科	【必須】 国 外 【選択】 地歴 公民 数 理	「国語」 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1科目(数の場合2科目) 〔3教科3(数の場合4)科目〕	【必須】 国 英	「現代の国語,言語文化,論理国語, 文学国語」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	各教科90分
	生物資源学部	生物資源学科	《試験A》 【必須】 国 数 理 外 情 《試験B》 【必須】 理 外 情	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔5教科7科目〕 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔3教科3科目〕	【必須】 理 英	「化学基礎,化学」,「生物基礎,生物」 から1科目 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現 Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	
		創造農学科	【必須】 国 地歴 公民 数 理 外 情	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 から1科目 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔6教科7科目〕	【必須】 その他	「面接」 〔面接〕	
	海洋生物資源学部	海洋生物資源学科	【必須】 理 外	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 〔2教科2科目〕	【必須】 理 英	「化学基礎,化学」,「生物基礎,生物」 から1科目 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現 Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	各教科90分

前期日程	海洋生物資源学部	先端増養殖科学科	【必須】 外 【選択】 数 理	「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1科目（数の場合2科目） 〔2教科2(数の場合3)科目〕	【必須】 理 英	「化学基礎,化学」,「生物基礎,生物」 から1科目 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現 Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	各教科 90分
	看護福祉学部	看護学科	【必須】 国 数 外 【選択】 地歴 公民 理 情	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1科目 「情報Ⅰ」 〔4教科5科目〕	【必須】 その他	「面接」 〔面接〕	
		社会福祉学科	【必須】 外 【選択】 地歴 公民 理 情	「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1科目 「情報Ⅰ」 〔2教科2科目〕	【必須】 国 英	「現代の国語,言語文化,論理国語, 文学国語」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	各教科 90分
	恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】 国 数 理 外 情	「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔5教科7科目〕	【必須】 理 英	「化学基礎,化学」,「生物基礎,生物」, 「地学基礎,地学」から1科目 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	各教科 90分
	地域政策学部	地域イノベーション学科	【必須】 国 地歴 公民 外 【選択】 数 理 情	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1科目（数の場合2科目） 「情報Ⅰ」 〔4教科4(数の場合5)科目〕	【必須】 国 英	「現代の国語,言語文化,論理国語, 文学国語」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔2教科〕	各教科 90分

区分	学部	学科	大学入学共通テスト利用教科・科目等		教科・科目に係る個別テスト等		
			教科	科目等	教科	科目等	試験時間
後期日程	経済学部	経営学科 経済学科	【必須】 国 数 外 【選択】 地歴 公民 理	 「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 から1科目 〔4教科5科目〕	【必須】 その他 【選択】 数 英	「小論文（800字程度）」 「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B（数列）, 数C（ベクトル）」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔小論文と1教科〕	各教科・小論文とも90分
	生物資源学部	生物資源学科	【必須】 国 数 理 外 情	 「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔5教科6科目〕	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B（数列）, 数C（ベクトル）」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔1教科〕	各教科90分
		創造農学科	【必須】 国 数 理 外 情	 「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔5教科6科目〕	【必須】 その他	 「面接」 〔面接〕	
	海洋生物資源学部	先端増養殖科学科 海洋生物資源学科	【必須】 数 理 外 【選択】 国 地歴 公民 情	 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「情報Ⅰ」 から1科目 〔4教科5科目〕	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B（数列）, 数C（ベクトル）」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔1教科〕	各教科90分

後期日程	看護福祉学部	看護学科	【必須】 国 数 外 情 【選択】 地歴 公民 理	 「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 〔5教科6科目〕	【必須】 その他	「面接」 〔面接〕	
		社会福祉学科	【必須】 国 数 外 【選択】 地歴 公民 理 情	 「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 「情報Ⅰ」 〔4教科5科目〕	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B(数列), 数C(ベクトル)」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔1教科〕	各教科 90分
	恐竜学部	恐竜・地質学科	【必須】 国 数 理 外 情	 「国語」 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から1科目 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 「情報Ⅰ」 〔5教科6科目〕	【必須】 その他	「面接」 〔面接〕	
	地域政策学部	地域イノベーション学科	【必須】 国 地歴 公民 外 【選択】 数 理 情	 「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共,倫理」,「公共,政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」 「英」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1科目 ①「数Ⅰ,数A」および ②「数Ⅱ,数B,数C」（2科目） 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」, 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 「情報Ⅰ」 〔4教科4(数の場合5)科目〕	【選択】 数 英	「数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B(数列), 数C(ベクトル)」 「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ, 英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ, 論理・表現Ⅰ,論理・表現Ⅱ,論理・表現Ⅲ」 〔1教科〕	各教科 90分

（６）注意事項

①大学入学共通テストの利用教科・科目等について

・生物資源学科《試験Ａ》と恐竜学部（前期日程）を除き、地理歴史および公民ならびに理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。

・「地理総合/歴史総合/公共」及び「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

② 教科・科目に係る個別テスト等について

・数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ａは全範囲から出題します。数学Ｂは「数列」、数学Ｃは「ベクトル」から出題します。

③ 前期日程の生物資源学科に出願する場合は、インターネット出願サイトに入力する際に、《試験Ａ》か《試験Ｂ》の区分を選択してください。

（７）得点調整について

教科・科目に係る個別テストにおける次の選択教科・科目間で、１５点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

① 生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、恐竜学部の前期日程における理科の「化学」、「生物」、「地学」の間

② 後期日程の「英語」、「数学」の間

（８）入試過去問題の利用について

① 本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

② 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

③ 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用問題を公表します。

④「入試過去問題活用宣言」の詳細および参加大学の一覧については、「https：//www.nyushikakomon.jp」にて公表しています。

４　学力検査等の配点

前期日程

（1）経済学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト	100	(100)	(100)	(100)	100		300
教科・科目に係る個別テスト	100				100		200

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民、数学および理科のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。
５　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（2）生物資源学科《試験A》

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50	250
教科・科目に係る個別テスト				100	100		200

（注）《試験A》
１　大学入学共通テストの外国語
・英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．３５を乗じた値とリスニング試験の得点に０．１５を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に０．５を乗じた値を採用します。
・英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．２５を乗じた値を利用します。
２　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（3）生物資源学科《試験B》

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト				100	100	50	250
教科・科目に係る個別テスト				100	100		200

（注）《試験B》
１　大学入学共通テストの理科
・理科を２科目受験した場合は、第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語
・英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
・英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
３　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（４）創造農学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	面　接	合　計
大学入学共通テスト	50	50	50	50	50	50		300
教科・科目に係る個別テスト等							100	100

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．３５を乗じた値とリスニング試験の得点に０．１５を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．２５を乗じた値を利用します。
４　面接の配点には出願書類の評価を含みます。

（５）海洋生物資源学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト				100	100		200
教科・科目に係る個別テスト				100	100		200

（注）１　大学入学共通テストで、理科を２科目受験した場合は、第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（６）先端増養殖科学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト			(100)	(100)	100		200
教科・科目に係る個別テスト				100	100		200

（注）１　大学入学共通テストで、数学および理科の両教科を受験した場合は、得点の高い教科を採用します。
・理科を２科目受験した場合は、第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。
５　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（7）看護学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	面接	合　計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100	(100)		400
教科・科目に係る個別テスト等							100	100

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民、理科および情報のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。
５　面接の配点には出願書類の評価を含みます。

（8）社会福祉学科

	国　語	地理歴史,公民	数学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト		(100)		(100)	100	(100)	200
教科・科目に係る個別テスト	100				100		200

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民、理科および情報のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。
５　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（9）恐竜学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情　報	合　計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50	250
教科・科目に係る個別テスト				100	100		200

（注）１　大学入学共通テストの外国語
・英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．３５を乗じた値とリスニング試験の得点に０．１５を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
・英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．２５を乗じた値を利用します。
２　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（１０）地域政策学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情　報	合　計
大学入学共通テスト	100	100	(100)	(100)	100	(100)	400
教科・科目に係る個別テスト	100				100		200

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。

２　大学入学共通テストで、数学、理科および情報のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。

・理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。

３　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。

４　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。

５　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。

６　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

後期日程

（１）経済学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	小論文	合　計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100			400
教科・科目に係る個別テスト等			(100)		(100)		100	200

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民および理科のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。

・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。

２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。

３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。

４　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。

５　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（２）生物資源学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト	100		100	100	100	100	500
教科・科目に係る個別テスト			(100)		(100)		100

（注）１　大学入学共通テストで、理科を２科目受験した場合は、第１解答科目を採用します。

２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。

３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利

用します。
4　配点に（　）の付してある教科は選択教科を表します。
5　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（3）創造農学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	面　接	合　計
大学入学共通テスト	50		50	50	50	50		250
教科・科目に係る個別テスト等							100	100

（注）1　大学入学共通テストで、理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
2　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．３５を乗じた値とリスニング試験の得点に０．１５を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
3　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．２５を乗じた値を利用します。
4　面接の配点には出願書類の評価を含みます。

（4）海洋生物資源学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト	(100)	(100)	100	100	100	(100)	400
教科・科目に係る個別テスト			(200)		(200)		200

（注）1　大学入学共通テストで、国語、地理歴史、公民および情報から２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
2　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
3　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
4　配点に（　）の付してある教科は選択教科を表します。
5　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（5）看護学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	面接	合　計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100	100		500
教科・科目に係る個別テスト等							200	200

（注）1　大学入学共通テストで、地理歴史、公民および理科のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
2　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
3　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
4　配点に（　）を付してある教科は選択教科を表します。
5　面接の配点には出願書類の評価を含みます。

（6）社会福祉学科

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	(100)	100	(100)	400
教科・科目に係る個別テスト			(100)		(100)		100

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民、理科および情報のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・地理歴史、公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　配点に（　　）を付してある教科は選択教科を表します。
５　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

（7）恐竜学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情　報	面　接	合　計
大学入学共通テスト	100		100	100	100	100		500
教科・科目に係る個別テスト等							100	100

（注）１　大学入学共通テストで、理科を２科目受験した場合は、第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
４　面接の配点には出願書類の評価を含みます。

（8）地域政策学部

	国　語	地理歴史,公民	数　学	理　科	外国語	情　報	合計
大学入学共通テスト	100	100	(100)	(100)	100	(100)	400
教科・科目に係る個別テスト			(100)		(100)		100

（注）１　大学入学共通テストで、地理歴史、公民について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
２　大学入学共通テストで、数学、理科および情報のうち２教科以上を受験した場合は、これらの教科のうち最高得点の教科を採用します。
・理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
３　大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングを含み、リーディング試験の得点に０．７を乗じた値とリスニング試験の得点に０．３を乗じた値の合計を利用します。ただし、リスニングを免除されている場合には、リーディング試験の得点を利用します。
４　大学入学共通テストの外国語で英語以外を選択した場合は、筆記試験の得点に０．５を乗じた値を利用します。
５　配点に（　　）の付してある教科は選択教科を表します。
６　教科・科目に係る個別テストの外国語は英語に限ります。

５ 試 験 会 場

（1）前期日程・後期日程 共通

試験地	試 験 会 場	所 在 地
福　　井	福井県立大学永平寺キャンパス	福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１
	福井県国際交流会館	福井県福井市宝永３丁目 1-1
小　　浜	福井県立大学小浜キャンパス	福井県小浜市学園町１－１
東　　京	ＴＫＰ大宮ビジネスセンター	埼玉県さいたま市大宮区仲町２－２６ （ JMF ビル大宮 01）
名 古 屋	中京大学　名古屋キャンパス	愛知県名古屋市昭和区八事本町１０１－２
大　　阪	ＪＥＣ日本研修センター心斎橋	大阪府大阪市中央区南船場１－１８－１１

（2）注意事項

１　試験地はインターネット出願サイトに入力する際、選択してください（試験地「福井」の試験会場は２か所ありますが、志願者が会場を指定することはできません）。

２　原則として、出願時に選択した試験地で受験していただきます。ただし、志願者数が各試験会場の収容者数を上回る場合には、別会場で受験していただくことがあります。

試験会場は出願書類を本学が受理した順に振り分けます。振り分け後の試験会場で受験できない場合であっても検定料返還の対象とはなりません。

決定した試験会場は、受験票に記載しますので必ず確認してください。受験票発行予定日は３９ページで確認してください。

３　教科・科目に係る個別テスト等で面接を行う以下の試験区分・学部学科の試験地は「福井」（永平寺キャンパスもしくは福井県国際交流会館）に限ります。

・前期日程：生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科

・後期日程：生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科、恐竜学部

４　事前に試験会場の下見をする場合、建物内に立ち入らないでください。

５　試験会場の位置等については、４６～４８ページの地図を参照するほか、インターネットの地図情報等で事前に確認してください。

６　入学試験に関する質問は、福井県立大学入学試験本部（入試企画室）までお問い合わせください。各試験会場ではお答えできません。

６　受験上の注意事項

（1）経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、恐竜学部（前期日程）、地域政策学部

①　**試験当日は、「本学の受験票」を必ず持参**してください。

②　試験当日は、併せて身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名および生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））を必ず持参してください。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。

③　試験を１教科でも受けない方は、入学者選抜の対象から除きます。

④　受験者は、入室完了時刻までに指定された試験室に入室し、着席してください。

⑤　試験開始後は、３０分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、時間の延長は行いません。

⑥　受験票は、試験時に、指示に従って、試験監督者が確認できるよう机上に置いてください。

⑦　当日、受験票を忘れた方は、速やかに各試験会場の試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続、成績開示の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**

⑧　受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

・**黒鉛筆**（H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、**鉛筆キャップ**
・**シャープペンシル**（黒い芯に限る。）
・**プラスチック製の消しゴム**
・**鉛筆削り**（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・**時計**（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
・**眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー**（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

⑨ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

・**定規**（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、**コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具**
・**携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類**

これらの補助具や電子機器類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

なお、通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。

また、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（→４０ページ（９）障害を有する入学志望者等との事前相談）が必要です。）

⑩ 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。（試験時間中、病気・負傷や障害等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験上の配慮申請（→４０ページ（９）障害を有する入学志望者等との事前相談）が必要です。）

⑪ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。

⑫ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばんに入れておいてください。なお、このことについては、試験室内においても、再度確認を行います。

また、携帯電話等を時計の代わりに使用することはできません。試験時間中に携帯電話等を操作した場合、「不正行為」とみなされ、「不合格」となる可能性がありますので注意してください。

⑬ 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。

⑭ 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスク等を一時的に外すよう指示することなどがあります。

また、不正行為に見えるような行為は、監督者がカードを用いて注意する場合があります。

⑮ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為や危険な行為はしないでください。

⑯ 試験会場では昼食の販売を行いませんので、弁当を持参し、自席で食事をしてください。

また、試験会場においては、ゴミ箱がない、またはゴミ箱が使用できませんので、ゴミは各自で持ち帰ってください。

⑰ 事前に試験会場の下見ができますが、建物内には立ち入らないでください。

⑱ インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。

⑲ 試験当日は、試験室の換気のため窓の開放を行う時間帯がありますので、上着など温かい服装を持参してください。

⑳ その他必要が生じた場合には、インターネット出願時に登録した**志願者のメールアドレス**へ通知、または本学ホームページでお知らせします。

（2）生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科、恐竜学部（後期日程）

① 受験者は、指定された集合時刻までに、決められた受験者控室に集合し、待機してください。

② **試験当日は、「本学の受験票」を必ず持参**してください。

③ 試験当日は、併せて身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名および生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））を必ず持参してください。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。

④ 集合時刻および面接開始時刻に不在であった場合は、欠席したものとして取り扱います。

⑤ 面接を受けない方は、入学者選抜の対象から除きます。

⑥ 当日、受験票を忘れた方は、速やかに試験会場の試験本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続、成績開示の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**

⑦ 面接試験中、通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は電源を切ってかばんの中にしまってください。衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。

イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。（面接試験中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（→４０ページ（９）障害を有する入学志望者等との事前相談）が必要です。）

また、携帯電話等を時計の代わりに使用することはできません。待機時間中および面接試験中に携帯電話等を操作した場合、「不正行為」とみなしますので注意してください。

⑧ 試験会場において他の受験者の迷惑となる行為や危険な行為はしないでください。

⑨ 試験会場では昼食の販売を行いません。

⑩ 事前に試験会場の下見ができますが、建物内には立ち入らないでください。

⑪ インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。

⑫ 試験当日は、試験室の換気のため窓の開放を行う時間帯がありますので、上着など温かい服装を持参してください。

⑬ その他必要が生じた場合には、インターネット出願時に登録した**志願者のメールアドレス**へ通知、または本学ホームページでお知らせします。

◇不測の事態が発生した場合の諸連絡◇

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

・ホームページアドレス　https://www.fpu.ac.jp

・連　絡　窓　口　福井県立大学入学試験本部（入試企画室）　TEL0776-68-8297

（3）不正行為

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、この入学者選抜試験におけるすべての成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア　インターネット出願サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。

イ　志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真をアップロード、本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

ウ　カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

エ　他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

オ　配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

カ　解答用紙を試験室から持ち出すこと。
キ　解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
ク　試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
ケ　試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。
※　通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
コ　解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

②　上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア　試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。
※　通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
イ　試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
ウ　試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
エ　試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
オ　試験場において監督者、面接官等の指示に従わないこと。
カ　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7　出　願　手　続

出願手続は、インターネットを利用したインターネット出願のみとなります。出願期間中にインターネット出願の登録と入学検定料の支払を済ませ、かつ、出願書類が本学に到着していなければなりません。出願手続の流れについては、本要項３５ページの「インターネット出願の流れ」をご参照ください。

インターネット出願サイトへは、本学ホームページ<https://www.fpu.ac.jp>からアクセスできます。

（1）出願期間

試　験　区　分	出　　願　　期　　間
前　期　日　程	令和９年１月２５日（月）～２月３日（水）
後　期　日　程	

（注）　郵送による出願は、出願期間最終日の**前日（令和９年２月２日（火））**までの消印があるものを有効とします。令和９年２月３日（水）以降の消印があるものは受け付けません。

インターネット出願の登録と入学検定料の支払は、**令和９年１月２２日（金）１０時から**可能です。

（2）出願方法

① 出願書類を市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に封入し、インターネット出願サイトから印刷した宛名シートを貼り、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**により提出してください。

② 直接持参の受付時間は、平日の午前９時から午後５時までとします。土曜日および日曜日は受け付けません。

(注) 共通テスト成績請求情報の提供手続きはWeb方式となります。インターネット出願サイトの画面に従って、申込番号等を入力してください。出願後、手続きを取り消したい場合は必ず本学へ連絡してください。

(注) 出願書類の大学への到着有無は書留の問い合わせ番号等により、日本郵便株式会社へ出願者本人にてご確認ください。（日本郵便株式会社 https://www.post.japanpost.jp/index.html）

（3）出 願 先 福井県立大学入学試験本部（入試企画室）
〒９１０－１１９５ 福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１

（4）出願書類等

①インターネット出願サイトから印刷するもの

出願書類等	留意事項等
志願票	インターネット出願サイトから **A4 サイズでカラー印刷**してください。検定料の支払い後に，印刷が可能になります。 ※ 受験番号欄は**空欄のまま提出**してください。
写真票	インターネット出願サイトから **A4 サイズでカラー印刷**してください。検定料の支払い後に，印刷が可能になります。 ※ 受験番号欄は**空欄のまま提出**してください。 ※ インターネット出願サイトでアップロードする顔写真データは、カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景のもの・出願前３か月以内に単身で撮影した２MBまでのjpgまたはpng形式のデータを使用してください。
宛名シート	インターネット出願サイトから **A4 サイズでカラー印刷**してください。 市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に剥がれないように貼付してください。

②その他提出が必要なもの

令和９年度 共通テスト 成績請求情報	(1) 手続きの方式 本学では「Web方式」により成績請求情報を取得します。インターネット出願サイトでの出願情報の登録時に、画面に従い「申込番号」等*を入力すること。 *「申込番号」等とは、共通テスト出願サイトの「氏名(カナ)」、「ユーザーID(メールアドレス)・パスワード」及び「申込番号」のこと。詳細は「令和９年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」の54ページを参照してください。 (2) 成績請求情報の提供区分 前期日程 … 国公立前期日程用 後期日程 … 国公立後期日程用

調　　査　　書	出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。前期日程・後期日程ともに出願する場合は、それぞれに１通ずつ調査書を添付してください。 なお、高等専門学校第３学年修了者および文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。 また、外国において学校教育における１２年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者および高等学校卒業程度認定試験合格者（廃止前の大学入学資格検定試験合格者を含みます。）については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。なお、成績証明書中、免除科目のある者は、当該科目を履修した学校長が作成した成績証明書も併せて提出してください。 ※　記録保存期間を過ぎている場合および廃校・被災その他の理由で、調査書が発行されない場合は、成績証明書等の成績を証明する書類、もしくは成績証明書発行不能証明書等、成績を証明できない旨の証明書を提出してください。
大　学　入　学　資　格　認　定　書	１５ページの出願資格の（３）に該当する者で事前に資格審査を受け本学の入学資格が認められたものは、交付された「福井県立大学入学資格認定書」を提出してください。
自　　己　　推　　薦　　書 （※生物資源学部創造農学科・看護福祉学部看護学科・恐竜学部（後期日程）のみ）	本学ウェブサイトから所定の様式を**A4 サイズのカラーで片面印刷し**、自筆で記入してください。 ※　受験番号欄は**空欄のまま提出**してください。

（5）インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の提出 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

●顔写真データはSTEP4で使用します。
●調査書、大学入学共通テスト成績請求票（一般選抜のみ）などはSTEP6で使用します。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データなど



STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/fpu/

または、

大学ホームページ ▶ https://www.fpu.ac.jp/

からアクセス



STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをおしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報（氏名・住所等）の
入力



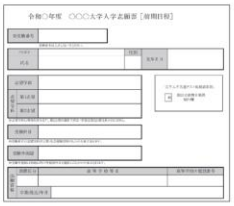
⑥出願内容の確認
志願票（サンプル） ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号 メモ（13桁）	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済 番号メモ（11桁）	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号 メモ（11桁）	
確認番号 メモ（6桁）	
収納機関番号 （5桁）	5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

必要書類の印刷と提出

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて提出してください。※出願期間にご注意ください。

必要書類

志願票



＋

調査書



※開封無効

＋

写真票



●自己推薦書　●住民票　など

※出願書類の詳細は学生募集要項「出願書類」を確認してください。



送付先　〒910-1195　福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
福井県立大学
入学試験本部（入試企画室）　行

「Web志願票」の印刷方法



(1) マイページに表示された 志願票(印刷) のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 志願票(印刷) のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※出願受理した入学検定料・必要書類は返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を提出して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

STEP 7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、受験票等発行日以降にインターネット出願サイトのマイページから印刷ができるようになります。必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら本学ホームページでお知らせするとともに、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。





【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

（６）検定料の支払方法

① 検定料　１７，０００円

② 支払方法

検定料の支払いは、令和９年１月２２日（金）１０時から可能です。

検定料の支払いは、３６ページのＳＴＥＰ４の出願内容の登録完了後に行います。本学のインターネット出願サイトから出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、３７ページのＳＴＥＰ５の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

※ 支払済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

・検定料を支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった、または出願が受理されなかった）場合

・検定料を誤って二重に支払った場合

・創造農学科、看護学科、恐竜学部（後期日程）で２段階選抜を実施する場合において、第１段階選抜で不合格となった場合

（検定料のうち、１３，０００円を返還）

・出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合（検定料のうち、１３，０００円を返還）

《返還請求の方法》

検定料返還請求書を福井県立大学財務課まで郵送してください。返還請求には期限があります。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【https://www.fpu.ac.jp】をご確認のうえ、手続きを行ってください。

福井県立大学財務課

〒９１０－１１９５　福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１

ＴＥＬ　０７７６－６１－６０００

（７）受験票の印刷

① 受験票は，志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、本学ホームページでお知らせするとともにインターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票等発行日　　令和９年２月９日（火）予定

※受験票印刷可能日は予定のため、変更になる可能性があります。

② インターネット出願サイトのマイページにログインします。ページにログインするには【メールアドレス・パスワード】が必要になります。

③ ログイン後、受験票をダウンロードしてください。**受験票は、必ずＡ４用紙に片面印刷して、試験当日に持参してください。**

《注意事項》

① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、福井県立大学入学試験実施本部（入試企画室）へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。

② 受験票等発行の通知メールが届かない場合でも、本学ホームページで受験票等が印刷可能になったことを確認して、インターネット出願サイトにログインし受験票及び受験上の注意事項を印刷してください。

③ インターネット出願登録した際の受付番号は，受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。

④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

（８）第２志望の選択（経済学部のみ）

経済学部においては、出願の際に、第１志望の学科のほか、他の学科を第２志望の学科とすることができます。この場合には、選抜の結果、第２志望の学科の合格者となることがあります。

経済学部以外の学部においては、第１志望のみとします。

（９）障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願の前にあらかじめ福井県立大学入学試験本部（入試企画室）まで連絡し、相談してください。

相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。また、試験会場は原則、永平寺キャンパスとなります。

① 相談の時期　令和９年１月２０日（水）まで

※大学入学共通テスト追試験（１／２３・２４）の受験者については、期限を過ぎた場合でもご相談ください。可能な限りの配慮を行います。

② 相談の方法　相談書（様式は自由で、健康診断書等必要書類を添付したもの）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

③ 連 絡 先　福井県立大学入学試験本部（入試企画室）

〒９１０－１１９５　福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１

ＴＥＬ　０７７６－６８－８２９７

ＦＡＸ　０７７６－６１－６０１２

（１０）出願手続上の注意事項

① 出願に際し、本学が指定している「大学入学共通テスト利用教科・科目」（１８～２１ページ参照、２２ページの注意事項を含みます。）を受験していることを必ず確認してください。本学が指定している教科・科目を１つでも受験していない場合には、失格となり、受験を認めません。また、大学入学共通テストの外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合も、失格となり、受験を認めません。

② 前期日程、後期日程の両方に出願することは差し支えありません。

③ 前期日程の生物資源学科に出願する場合は、インターネット出願サイトに入力する際に、《試験Ａ》か《試験Ｂ》の区分を選択してください。

④ 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、出願の際に十分確認してください。なお、郵送の場合は、**出願期間最終日の前日（令和９年２月２日（火））までの消印があるものに限り有効**とします。

⑤ 入学許可の後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

⑥ 出願受付後には、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、福井県立大学入学試験本部（入試企画室）まで連絡してください。

⑦ 一度受付をした出願書類は、理由のいかんを問わず返却しません。

（１１）出願状況について

次の期間に、各学科の出願状況を本学のホームページに掲載します。
ホームページのアドレスは　https://www.fpu.ac.jp　です。

・各学科の出願状況について（毎日【平日のみ】午後５時頃に更新します。）
　令和９年１月２６日（火）～２月３日（水）
・各学科の最終出願状況について
　令和９年２月８日（月）～３月６日（土）

８　合　格　発　表

（１）発表期日

①前期日程

・経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、恐竜学部、地域政策学部

発　　表　　期　　日
令和９年３月　６日（土）　午前１０時

・生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科

	発　　表　　期　　日
第１段階選抜（※）	令和９年２月１０日（水）　午前１０時
第２段階選抜	令和９年３月　６日（土）　午前１０時

※創造農学科の第１段階選抜は、志願者が５０名を超えた場合に実施することがあります。
　看護学科の第１段階選抜は、志願者が１００名を超えた場合に実施することがあります。

②後期日程

・経済学部、生物資源学部生物資源学科、海洋生物資源学部、看護福祉学部社会福祉学科、地域政策学部

発　　表　　期　　日
令和９年３月２１日（日）　午前１０時

・生物資源学部創造農学科、看護福祉学部看護学科、恐竜学部

	発　　表　　期　　日
第１段階選抜（※）	令和９年２月１０日（水）　午前１０時
第２段階選抜	令和９年３月２１日（日）　午前１０時

※創造農学科の第１段階選抜は、志願者が５０名を超えた場合に実施することがあります。
　看護学科の第１段階選抜は、志願者が１００名を超えた場合に実施することがあります。
　恐竜学部の第１段階選抜は、志願者が３０名を超えた場合に実施することがあります。

（２）発表方法

合格者に合格通知書を送付します。キャンパス構内には掲示しません。また、合格者の受験番号を本学のホームページに掲載します。ホームページのアドレスは　https://www.fpu.ac.jp　です。ただし、これは参考情報ですので、合否の確認は合格者に送付する合格通知書で行ってください。
なお、電話等による問い合わせには応じません。

生物資源学部創造農学科・看護福祉学部看護学科・恐竜学部（後期日程）における第１段階選抜の実施の有無は本学ホームページに掲載します。

（３）追加合格発表

各学部・学科の入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。

追加合格候補者には、令和９年３月２８日（日）午前８時から午後５時までの間に、志願票に記載された電話番号に連絡します。電話連絡に際し、本人の入学の意思を確認しますので、連絡をとれるようにしておいてください。（３月２８日（日）に連絡が完了しない場合には、３月２９日（月）午前８時から午後５時に連絡します。）なお、連絡がつかない場合や電話連絡した時点で本人の意思確認ができない場合は、追加合格の対象外となりますので注意してください。追加合格の入学手続期間等は、その際に指定します。

９　成　績　の　開　示

本学の受験者本人に限って、個人成績（調査書を含みます。）を開示します。
希望者は、次により申し込んでください。

（１）令和９年度入学試験成績開示の申込期間

令和９年４月２３日（金）から令和９年５月２４日（月）まで

（２）申　込　者　　受験者本人に限ります（代理人は不可）。

（３）申　込　先　　福井県立大学入学試験本部（入試企画室）

（４）申 込 方 法

【窓口での申込】

・本学受験票を持参の上、所定の「入学試験成績開示申込書」により申し込んでください。

【郵便での申込】

・次の１～３を同封して申込期間内に到着するよう郵送してください。
・申込後１月程度にて受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も返却）します。
　１　所定の「入学試験成績開示申込書」
　２　受験票（本人確認のため使用）
　３　返信用封筒
　　※　返信用封筒の大きさ：長型３号
　　※　郵便番号、住所、あて名を記載し、簡易書留相当の金額の郵便切手を貼り付けてください。
　　（前期日程と後期日程の成績を同封して返信を希望することができます。）

（５）開示の内容

個人成績　　大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト等（面接を含む。）の科目ごとの点数および総合点

（６）開 示 方 法

・閲覧また郵送により開示します。
・郵送による開示は、受験者本人あて書留郵便で送付（受験票も同封し返却）します。

（７）問い合わせ先　　福井県立大学入学試験本部（入試企画室）
福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１
ＴＥＬ　０７７６－６１－６０００

Ⅱ　入学手続、初年度納付金等

１　入　学　手　続

（１）入学手続期間

試験区分	入　学　手　続　期　間
前期日程	**令和９年３月　７日（日）～３月１５日（月）（必着）**
後期日程	**令和９年３月２２日（月・祝）～３月２７日（土）（必着）**

（２）入学手続方法

①　入学手続に必要な書類は、合格発表後に通知します。**なお、手続の際、「大学入学共通テスト受験票」および「国公立大学入学確認票」の提出が必要となります。**

【国公立大学入学確認票の取得方法】

ⅰ）共通テスト出願サイトのマイページにログインし、トップページの「国公立大学入学確認票」を選択します。

ⅱ）画面の指示に従って、入学手続きを行う大学を登録し、「国公立大学入学確認票」を取得してください。

※　「国公立大学入学確認票」は、志願者が成績請求情報を提供した国公立大学のうち、一つの大学しか登録・発行できません。

※　操作誤り等で、入学手続きをする予定のない大学を登録した場合、志願者側では訂正できません。このような場合、志願者本人が大学入試センター事業第１課（TEL：03-3465-8600）に連絡し、訂正を申し出てください。

②　書類提出は、**書留速達扱いの郵送**または**直接持参**によってください。直接持参の受付時間は、平日および３月２７日（土）の午前９時から午後５時までとします。３月１２日および土曜日（３月２７日を除く）・日曜日・祝日は、直接持参による提出は受け付けません。

③　入学手続を完了した方には、入学許可証を郵送します。

（３）入学手続先　　福井県立大学入学試験本部（入試企画室）
〒９１０－１１９５　福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１

（４）入学手続上の注意事項

①　入学手続期間内に手続を完了しなかった方については、入学を辞退したものとして取り扱います。

②　必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、書類提出の際に十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けません。郵送の場合には、所要日数を十分に考慮して発送してください。

③　一度受付をした入学手続書類および入学料は、理由のいかんを問わず返却しません。

２　初年度納付金

（１）入学料

入学手続の際に、下記の金額の入学料を納付する必要があります。

①　福井県内の者　　１８８，０００円

②　上記以外の者　　２８２，０００円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア　令和８年４月１日以前から引き続き福井県内に住所を有する者

イ　令和８年４月１日以前から引き続き福井県内に１親等の親族が住所を有する者

ウ　理事長がこれらに準ずると認める者

（2）授業料

① 金　　額　　年額５３５，８００円（令和８年度実績。なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。）

② 納付方法　　前期（納付期限：５月１２日）、後期（同１１月１２日）の２回に分けて徴収します。

（3）その他の納付金（入学時に納めていただきますが、入学許可とは関係ありません。）

① 後援会費　　５０，０００円（4年間）

② 学友会※費　　１０，０００円（4年間）

③ 同窓会費　　１０，０００円（終身）

④ 学生保険

学部・学科		金額（4年間）
経済学部		4，660円
生物資源学部		4，660円
海洋生物資源学部		4，660円
看護福祉学部	看護学科	5，370円
	社会福祉学科	4，660円
恐竜学部		4，660円
地域政策学部		4，660円

（金額は令和８年度の実績。金額が変更される場合もあります。）

※ 学友会とは、全学生を会員とした学生による自治組織です。学生相互の親睦を推進、学生生活の向上および地域社会への協力、貢献すること等を目的とした活動を行っています。

３　その他の留意事項

（1）前期日程試験に合格し、３月１５日（月）までに入学手続を行った者は、他の公立大学の中期日程試験や、国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の後期日程試験を受験しても合格者となることはできません。

※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org/nyushi）を確認してください。

（2）一つの国公立大学・学部（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続きを行った者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続きをすることはできません。追加合格者についても同様です。

（3）他の国公立大学の学校推薦型選抜の合格者は、本学に出願していても入学許可を得られません。
ただし、学校推薦型選抜入学辞退について、当該大学の許可を得た場合はこの限りではありません。

（4）他の国公立大学の総合型選抜の合格者は、本学の合格者とはなり得ません。
ただし、当該大学の定める総合型選抜の入学辞退手続により入学を辞退した場合はこの限りではありません。

４　その他

（１）入学料・授業料の免除制度

国が行う高等教育の修学支援新制度を利用できます。

（２）奨学金

◆奨学金の種類

奨学金には、日本学生支援機構と、その他地方公共団体や公益法人・営利法人等が行うものがあります。

奨学金には、貸与（返還義務のあるもの）と給付（返還義務のないもの）があり、多くの奨学金は貸与奨学金です。卒業後には、返還義務が生じますので、注意してください。

◆日本学生支援機構の奨学金（留学生は対象外です。）

日本学生支援機構では、成績（学業）の優れた学生で、経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学金の給付、貸与を行っています。

＜種類＞

・給付奨学金

入学料・授業料免除と併せて給付される、返還義務のない奨学金です。ただし、学業成績の不振等がある場合は、返還を求められる場合もあります。（大学院は対象外です。）

・第一種奨学金

返還義務のある無利子の奨学金です。給付奨学金と併給する場合は、月額に制限が設けられます。

・第二種奨学金

返還義務のある有利子の奨学金です。給付、第一種奨学金との併給も可能です。

（３）麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の流行予防の手続き

学内での麻疹（はしか）、風疹（三日はしか）の感染症の流行を防止するため、入学手続きの際にこの予防接種の記録を提出していただきます。２回以上の接種記録がない場合などは、予防接種を受けていただくことがあります。

（４）下宿・アパート

アパート等のあっせんは行っておりません。

（５）受験の際の宿泊

宿泊施設のあっせんは行っておりません。

Ⅲ 試験会場案内

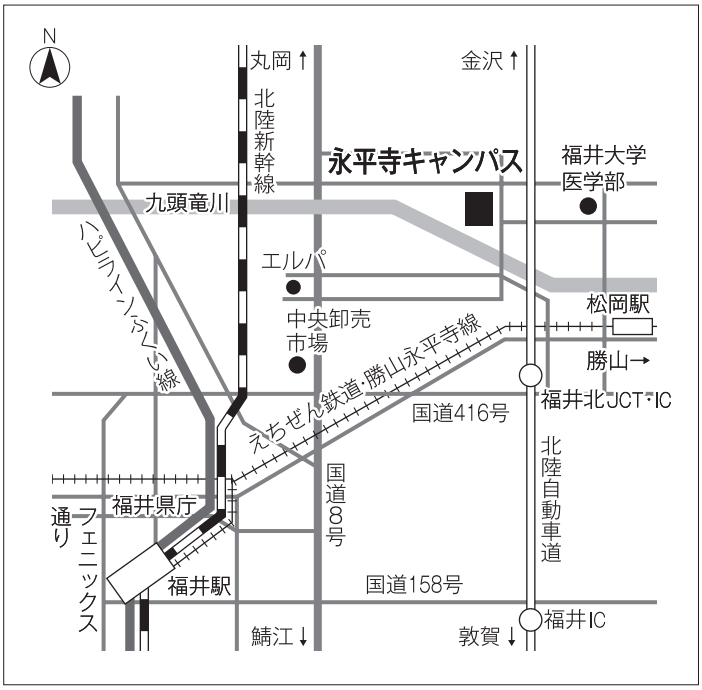
1. 福井県立大学 永平寺キャンパス

前期日程・後期日程

《試験会場》
福井県立大学永平寺キャンパス

《所 在 地》
〒910-1195
福井県永平寺町松岡兼定島
4－1－1

《Access》
京福バス福井駅西口バスターミナル大学病院線「県立大学」下車
（所要時間約40分）



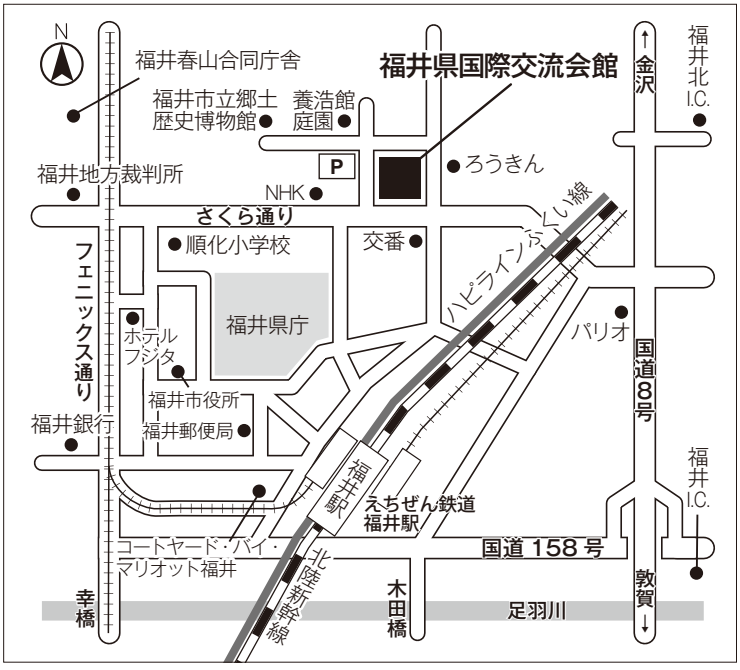
2. 福井県国際交流会館

前期日程・後期日程

《試験会場》
福井県国際交流会館

《所 在 地》
〒910-0004
福井県福井市宝永３丁目１－１

《Access》
福井駅から徒歩10分
※駐車場（無料）は数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



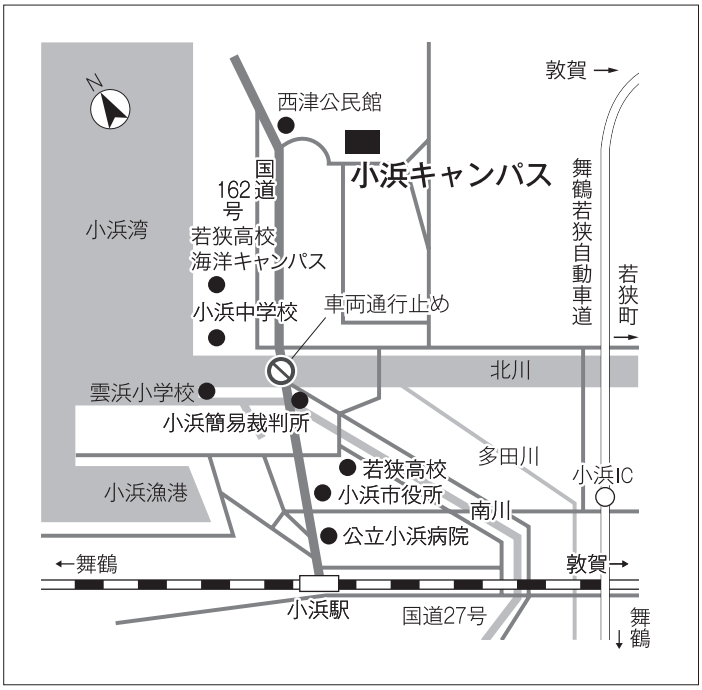
3. 福井県立大学 小浜キャンパス

前期日程・後期日程

《試験会場》
福井県立大学小浜キャンパス

《所 在 地》
〒917-0003
福井県小浜市学園町１－１

《Access》
小浜駅より、あいあいバスで
約10分、「西津公民館前」下車
徒歩15分
※土日祝日は便数が少ない、または予約制のため、要事前確認
（㊐三福タクシーTEL 0770-52-1414）



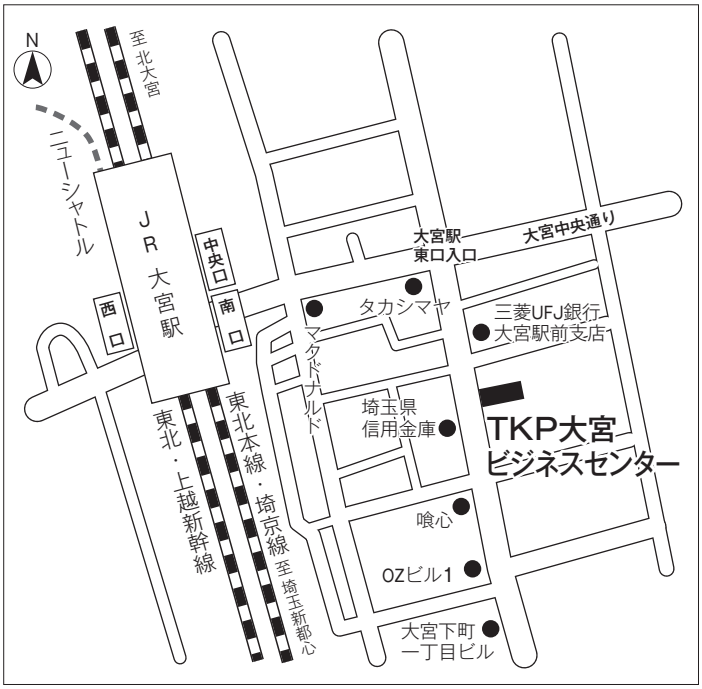
4. 東京会場

前期日程・後期日程

《試験会場》
TKP大宮ビジネスセンター

《所 在 地》
〒330-0845
埼玉県さいたま市大宮区仲町2-26
ＪＭＦ大宮ビル０１

《Access》
大宮駅 東口（中央口）から 徒歩４分
・JR
・東武野田線
・埼玉新都市交通
大宮駅 東口（南口）から 徒歩４分
・JR東北・北陸・上越新幹線



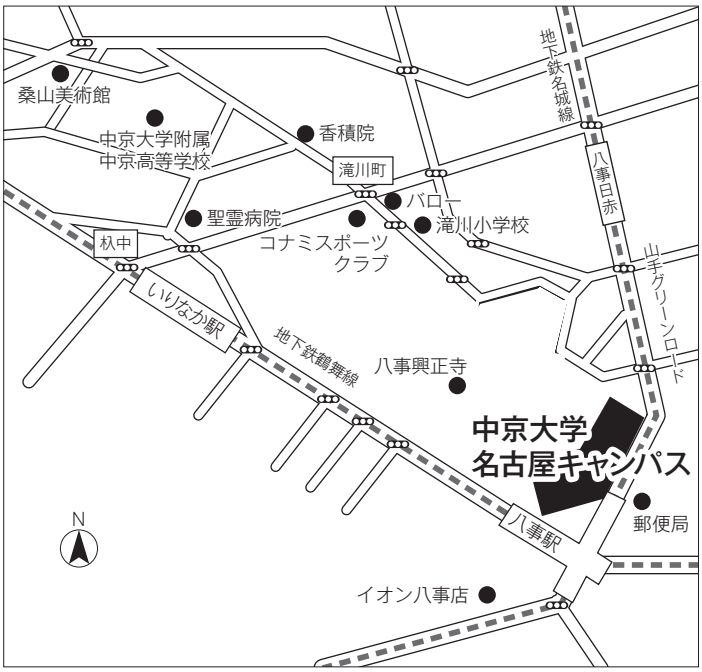
5. 名古屋会場

前期日程・後期日程

《試験会場》
中京大学名古屋キャンパス

《所 在 地》
〒466-8666
愛知県名古屋市昭和区八事本町101－2

《Access》
名古屋市営鶴舞線 八事駅 5出口
徒歩3分
名古屋市営名城線 八事駅 5出口
徒歩3分



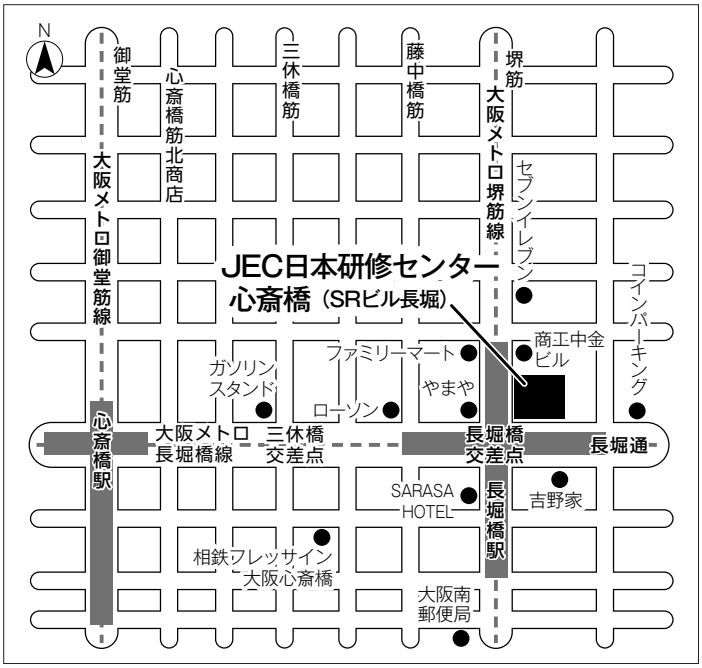
6. 大阪会場

前期日程・後期日程

《試験会場》
JEC日本研修センター 心斎橋

《所 在 地》
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-11

《Access》
地下鉄大阪メトロ「長堀橋駅」
1番出口直上
地下鉄大阪メトロ「心斎橋駅」から
徒歩7分
地下鉄大阪メトロ「なんば駅」から
徒歩15分



Ⅳ　大学入学共通テスト受験教科・科目の確認表

令和９年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する教科・科目を１つでも受験しなかった場合（外国語において英語を選択した者がリスニング試験を受験しなかった場合を含む。）は失格となり、本学の教科・科目に係る個別テストを受験することはできません。

次の確認表により、本学が指定する教科・科目を受験していること、科目の選択誤りがないことを必ず確認してください。

志願する試験日程・学部の受験教科・科目を受験した場合には、確認欄にチェックしてください。

志願する試験日程・学部の確認欄のすべてがチェックされた場合には、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験したことを意味します。

なお、本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していないにもかかわらず出願書類が提出された場合であっても、一度受付をした出願書類は返却しませんのでご了承願います。

＜前期日程＞

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
経済学部	**国語** 「国語」	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	
	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 **数学** ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目） **理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」 から１科目（数の場合2 科目）	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について 2 科目を受験した場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用します。

②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
生物資源学部 生物資源学科 《試験 A》	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目）	
	理科 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から 2 科目	

	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から１科目	
	情報 「情報Ⅰ」	

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
生物資源学部 生物資源学科 《試験 B》	**理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から１科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から１科目	
	情報 「情報Ⅰ」	

(注) ①理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
②「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
生物資源学部 創造農学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①　「数学Ⅰ・数学A」および ②　「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目）	
	理科 (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から１科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から１科目	
	情報 「情報Ⅰ」	
	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」　から１科目	

(注) ①地理歴史ならびに公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
海洋生物資源学部 海洋生物資源学科	**理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」から１科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	

(注) ①理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
②「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
海洋生物資源学部 先端増養殖科学科	**外国語** 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（２科目） **理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」, 「化学」,「生物」,「地学」 から１科目（数の場合２科目）	

(注) ①理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
②「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
看護福祉学部 看護学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（２科目）	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	
	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 **理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」 **情報** 「情報Ⅰ」 から１科目	

(注) ①地理歴史ならびに公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。
②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
看護福祉学部 社会福祉学科	**外国語** 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から１科目	
	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 **理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」 **情報** 「情報Ⅰ」 } から１科目	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について２科目を受験した場合は、それぞれの第１解答科目を採用します。

②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
恐竜学部 恐竜・地質学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（２科目）	
	理科 「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から２科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から１科目	
	情報 「情報Ⅰ」	

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
地域政策学部 地域イノベーション学科	**国語** 「国語」	
	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 } から１科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から１科目	

	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（2科目） **理科**(注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 **情報** 「情報Ⅰ」 から1科目（数の場合2科目）	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

＜後期日程＞

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
経済学部	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（2科目）	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」，「独語」，「仏語」，「中国語」，「韓国語」から1科目	
	地理歴史(注) ①② **公　民** 「地理総合,地理探究」，「歴史総合,日本史探究」， 「歴史総合,世界史探究」， 「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合/歴史総合/公共」 **理科**(注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 から1科目	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。
②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
生物資源学部 生物資源学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（2科目）	
	理科(注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から1科目	

	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	
	情報 「情報Ⅰ」	

(注) ①理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
②「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
生物資源学部 創造農学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目）	
	理科 (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から１科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	
	情報 「情報Ⅰ」	

(注) ①理科について２科目を受験した場合は、第１解答科目を採用します。
②「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
海洋生物資源学部	**数学** ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目）	
	理科 (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から１科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から１科目	
	国語 「国語」 **地理歴史** (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 **情報** 「情報Ⅰ」 } から１科目	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について 2 科目を受験した場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用します。
②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
看護福祉学部 看護学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目）	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から 1 科目	
	情報 「情報Ⅰ」	
	地理歴史（注）①② **公　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 **理科**（注）①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」 から 1 科目	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について 2 科目を受験した場合は、それぞれの第 1 解答科目を採用します。
②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
看護福祉学部 社会福祉学科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学 C」（2 科目）	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」から 1 科目	

	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 **理科** (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」 **情報** 「情報Ⅰ」 } から1科目	

(注) ①地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
恐竜学部 恐竜・地質学　科	**国語** 「国語」	
	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（2科目）	
	理科 (注) ①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「物理」,「化学」, 「生物」,「地学」から1科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から1科目	
	情報 「情報Ⅰ」	

(注) ①理科について2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用します。

②「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください

学　部	受　験　教　科　・　科　目	確認
地域政策学部 地域イノベーション学科	**国語** 「国語」	
	地理歴史 (注) ①② **公　　民** 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」, 「歴史総合,世界史探究」, 「公共，倫理」,「公共，政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 } から1科目	
	外国語 「英語（リスニングを含む)」,「独語」,「仏語」,「中国語」,「韓国語」 から1科目	

	数学 ①「数学Ⅰ・数学A」および ②「数学Ⅱ・数学B，数学C」（2科目） **理科**(注)①② 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」 **情報** 「情報Ⅰ」	から1科目（数の場合2科目）	

（注）①地理歴史ならびに公民および理科について2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目を採用します。

②「地理総合/歴史総合/公共」および「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する場合は、必ず二つの出題範囲を選択解答してください。

Ⅴ　個人情報の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

1　個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成１５年法律第５７号）」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。

2　本学への出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

3　入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。

4　各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。

5　国公立大学の一般選抜における合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、合否および入学手続に関する情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知します。

6　入学者についてのみ、本学への出願に当たってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。



永平寺キャンパス
〒910-1195
福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
TEL 0776-61-6000(代)
〈バス〉所要時間約40分
京福バス福井駅西口バスターミナル
大学病院線「県立大学」下車
〈乗用車〉福井駅より約20分
北陸自動車道 福井北ICより約10分

福井まちなかキャンパス
〒910-0858
福井県福井市手寄1-4-1
AOSSA(アオッサ)内
〈電車〉福井駅東口より徒歩1分
〈乗用車〉北陸自動車道 福井ICより約10分



あわらキャンパス
〒910-4103
福井県あわら市二面88-1
TEL 0776-77-1443(代)
〈乗用車〉
芦原温泉駅より約15分
北陸自動車道 金津ICより約15分



勝山キャンパス
〒911-0025
福井県勝山市村岡町五本寺17-15
TEL 0779-64-4850(代)
〈電車・バス〉
えちぜん鉄道 勝山駅よりバスで約15分
「恐竜博物館」下車
〈乗用車〉福井駅より約50分
中部縦貫自動車道 勝山ICより約10分



小浜キャンパス
〒917-0003
福井県小浜市学園町1-1
TEL 0770-52-6300(代)
〈バス〉小浜駅よりあいあいバスで約10分
「西津公民館前」下車徒歩15分
〈乗用車〉小浜駅より約10分
舞鶴若狭自動車道 小浜ICより約5分

かつみキャンパス
〒917-0116
福井県小浜市堅海49-8-2
TEL 0770-52-7305(代)
〈バス〉小浜駅よりあいあいバスで約20分
「堅海」下車
〈乗用車〉小浜駅より約20分
舞鶴若狭自動車道 小浜ICより約20分



問い合わせ・事前相談先

福井県立大学　入学試験本部（入試企画室）

〒 910-1195

福井県永平寺町松岡兼定島４－１－１

Tel　０７７６－６８－８２９７

Fax　０７７６－６１－６０１２

E メール　nyusi@g.fpu.ac.jp

電話受付時間：午前９時～午後５時

（土曜・日曜・祝日、年末年始を除く）